



従来の施工計画

当工事は、駅前再開発として複合施設（商業施設、集合住宅および駐車場）を、駅前道路を挟んだ3つの街区に地下1階地上14階建のRC造のほか3棟を在来工法で施工する。施工に対する制約条件としては、地下水、第三者、交通などのほか、実質工期も16か月と厳しい状況を背景として工期短縮を検討し、躯体工事の短縮を目標とした（図1、2）。

問題点と課題

従来、在来工法での省力化・工期短縮案は、鉄筋工事の先組み、型枠の大型パネルなどが一般的であり、揚重機能力・ストックヤードの確保が必要となり、今回の工事での採用は困難であった。また、狭い現場の対応としては工場での先組みが考えられるが、積載量が限られるため運搬費が高みコスト高になる。

着眼点と改善、留意点

ここでは、VE検討の中で協力業者からの提案に着目し、採用の可否を検討した。梁あばら筋を工場でユニット化（図6）することで、サイ



図1 配置図

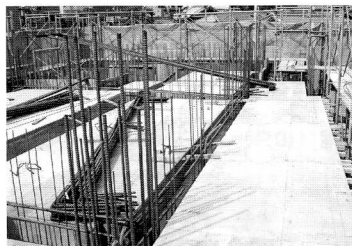


図2 在来梁配筋フロー

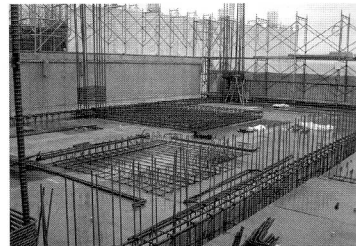


図3 ユニット配筋フロー

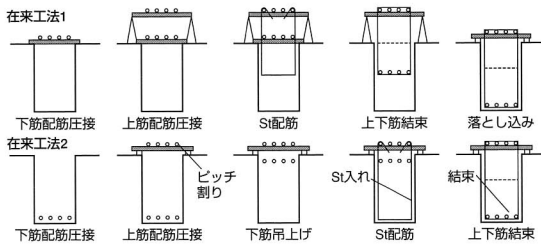


図4 在来工法による配筋

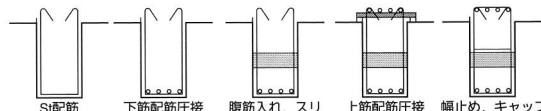


図5 ユニット工法による梁配筋

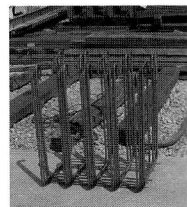
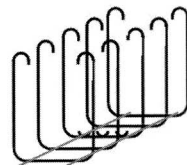


図6 工場ユニット化されたもの

工事概要

施工 間・西松・高柳JV

用途 商業施設、共同住宅、駐車場

敷地面積 17,502.10m²

建築面積 11,959.00m²

延床面積 34,624.40m²

構造種別 鉄筋コンクリート造、鉄骨造（駐車場）

規模 地下1階地上9階塔屋2階建、地下1階地上14階建、地上8階建（駐車場）

工期 2004年7月～2006年1月